



## 中国雲南省の魅力－民族共生と多様文化

- 1 10月13日(火)  
**「雲南－多様な食文化の世界」** 小松みどり(中国西南少数民族研究家)  
 雲南は多様な民族の共存地域です。そこには古くから多様な食文化があり、現代の「中華料理」にも大きな影響を与えています。多民族の食の系譜を、写真をご覧いただきながら紹介します。
- 2 10月27日(火)  
**「ミャオ族－神話、刺繍文化で名高い孤高の民」** 小松みどり  
 ミャオ族は、現在中国西南から東南アジアにかけて広い地域に分布しています。この講座では貴州省を中心に、雲南省、タイ北部を含めて紹介します。
- 3 11月10日(火)  
**「塩の道、絹の道、お茶の道」** 古島琴子(中国研究所所員)  
 塩井が繋いだ「塩の道」、蜀の生糸類をインドに運んだ「蜀身毒道」、チベットと結んだ「茶馬古道」など、多民族が共生してきた雲南の魅力を紹介します。
- 4 11月24日(火)  
**「先住民百濮・百越の子孫－ワ族・タイ族の生活文化」** 古島琴子  
 雲南 25 民族の中でも、モン・クメール系のワ族とタイ系のタイ族は雲南の西部から南部の辺境に暮らしています。日本文化と類似するその生活文化を紹介します。
- 5 12月 1日(火)  
**「棚田を作ったハニ族・茶樹栽培のアイニ」** 古島琴子  
 中国西北高原から南下して哀牢の山地に入ったハニ族は、山の斜面に棚田を作り、一方シーサンバンナに移動したハニ族の一支系アイニはプーアル茶の原料となる茶栽培を行いました。彼らの村、暮らしを紹介します。
- 6 12月15日(火)  
**「雲南の歴史を動かした回族」** 古島琴子  
 元の賽典赤・瞻思丁(サイド・サムシャルディン)、明の沐英、清代の杜文秀の事跡を通じて、雲南の歴史を動かした回族の今昔の生活を紹介します。

- ◆ 時間・場所： 14:00～15:30 工学院大学新宿キャンパス 中層棟4階
- ◆ 回 数： 全6回 (1回ごとの受講可能)
- ◆ 受 講 料： 一般 1 回 2,000 円／学生 1 回 500 円 (孔子学院友の会会員：1回 1,800 円)  
 受講料は当日お支払いください。

■お申し込み方法： 下記事項を明記のうえ、工学院大学孔子学院へお申し込みください。

1. 希望講座・日にち
2. お名前(フリガナ)
3. ご職業
4. ご住所
5. 緊急連絡先(電話・携帯・FAX・E-mailなど)
6. 孔子学院友の会 会員の方、また、入会希望の方はお知らせください(年会費 1,000 円)



工学院大学孔子学院

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目 24 番 2 号 工学院大学新宿キャンパス 中層棟4階

電話 03-3340-0158 FAX 03-3340-0978 E-mail cik@kogakuin.ac.jp

URL <http://www.kogakuin.ac.jp/cik> (HP からもお申し込みいただけます)